

2018年3月9日

西日本旅客鉄道株式会社

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

～訪日外国人のお客様へのご案内を充実させます～

国内初※1「メガホンヤク(R)」のソフトウェアを応用した 「多言語音声翻訳放送システム」を導入します！

JR西日本では、訪日外国人のお客様の受入態勢の充実を図る観点から、外国人案内スタッフの配置、iPad通訳サービスや多言語車内放送サービスの導入などを進めているところです。

この度、訪日外国人のお客様のご利用が多い駅に、パナソニック製のメガホン型多言語音声翻訳サービス「メガホンヤク®※2」のソフトウェアをTOUGHPAD(タブレット端末)に搭載し、駅構内の放送設備に接続した「多言語音声翻訳放送システム」を導入することにいたしました。このシステムにより、駅のコンコースやホームに、予め登録した英語・中国語・韓国語のご案内を放送することが可能になります。

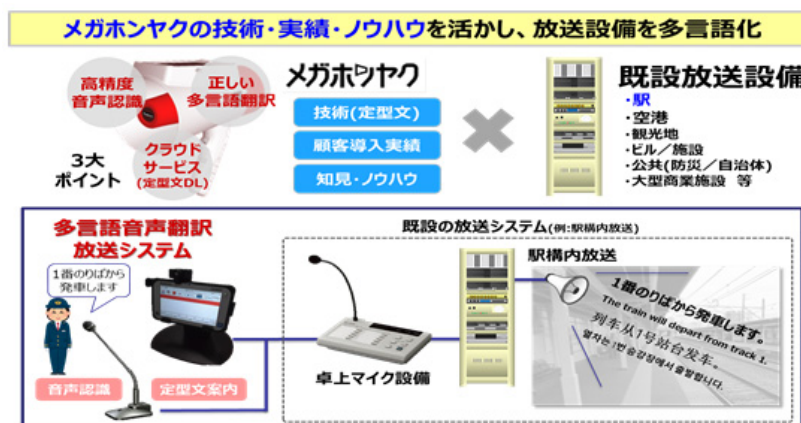
このシステムを活用して、JR西日本の駅をご利用になる訪日外国人のお客様へのご案内を充実させてまいります。

今回の対象駅：京都駅、西九条駅、ユニバーサルシティ駅、天王寺駅、姫路駅

使用開始日(予定)：2018年3月30日

※1：2018年3月9日現在 パナソニック株式会社調べ

※2：メガホンヤク及びメガホンヤク、TOUGHPADは、パナソニック株式会社の登録商標です。



「多言語音声翻訳放送システム」の導入について

1. 今回の対象駅

訪日外国人のお客様のご利用が多い駅
京都駅、西九条駅、ユニバーサルシティ駅、天王寺駅、姫路駅
※今後、整備駅を順次拡大する予定です。

2. 対応言語

日本語・英語・中国語・韓国語

3. 実施用途

予め登録した定型文を、駅係員が選択して再生するものです。駅のコンコースやホームに対して、以下のご案内を行います。

- ・平常時の案内 ... 列車案内・のりば案内・のりかえ案内など
- ・異常時の案内 ... 遅れ案内・運転見合せ案内・運転取りやめ案内・のりば変更案内など
- ・駅ご利用時の注意喚起

4. 画面イメージと導入メリット



構成 既設システムにアドオン

- メリット 01 工事不要で導入ハードルが低い
- メリット 02 既存システムの変更インパクトが小さい
- メリット 03 既設設備にもマルチベンダー対応可能
- メリット 04 メガホンヤクと定型文共有可能

5. 使用開始日(予定)

2018年3月30日

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。